

令和3年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	重伝建奈良井宿・漆工町木曾平沢回遊誘客事業
事業主体 (連絡先)	(一社) 塩尻市観光協会 0263-54-2001
事業区分	(6) ア、オ
事業タイプ	ソフト
総事業費	2,348,500 円 (うち支援金 : 1,878,000 円)

事業内容

- 奈良井宿から木曾平沢間の無料シャトルバス運行の運行を行った。

実施期間：4月24日～11月28日の土日祝日及び平日(85日間) 1時間1往復

運行ルート：奈良井権兵衛橋⇄中村邸⇄奈良井会館前⇄下町マルカ小路⇄奈良井駅⇄木曾漆器館⇄平沢駅下⇄長野銀行⇄檜川公民館⇄木曾くらしの工芸館

使用バス：ボンネットバス(14人乗り) 1台

ガイド：音声ガイド

料金：無料

- Instagramによるフォトコンテストを実施した。

応募総数 20件

応募者数 13名

当選人数 3名

商品内容 塩尻駅ぶどうを使ったジュースとワイン

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- コロナウイルス感染症防止対策を行い、来訪者の多い時期に合わせて運行をした。(土日祝日・夏休み)
- 奈良井宿と隣接する木曾平沢を無料シャトルバスで結び、体験割引等の乗車特典を付加することにより、檜川地区での滞在時間延伸に繋がり、来訪者へ利便性の確保と地域産業の活性化に寄与した。
- 近代的なバスではなく、古いボンネットバスを使用する事により、歴史ある街並みともマッチし、来訪者が撮影した画像や動画による、PR効果も図られている。
- バスへの乗車人数はますますであり、木曾平沢への移動の利便性が確保できた。

今後の取り組み



【重伝建周遊バス】

【目標・ねらい】

- ①木曾平沢への来訪客の増加
- ②木曾漆器への関心醸成と購買促進
- ③両地域での賑わいの創出

※自己評価【C】

【理由】

新型コロナウイルスがひと段落していたこともあり乗車人数も初年度並みの乗車人数となった。自然災害や県からの要請による運休等もあり、8月9月には一度落ち込んだが、秋の行楽シーズンに昨年以上に利用をしてもらった。

(別記様式第12号) (第3の8関係)

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- 乗車特典など地域との協力体制を充実させ、乗車された方への満足度の向上を図る。
- 観光ツアーなど、民間企業との連携を図りながら、乗車率を向上させる。
- 利用料金の設定や乗車記念手形など、収入源を含めた運用計画を作成する。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある